

第3回学校運営協議会に参加して

日頃より、PTA 活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。

2月16日(月)、今年度最後となりました、第3回学校運営協議会に参加させていただきました。

本年度の学校運営の成果と課題について、校長先生より下記資料に基づき報告がありました。

「互いに認め合える集団づくり・居場所づくり」について

高学年の委員会活動(図書委員、運動委員、保健委員)

では、自分たちでアイデアを出し、低学年に向けて読み聞かせを試みたり、縄跳びチャレンジカップを開催し



たり、歯磨きチェックの呼びかけ動画を作成したりと、楽しみながら委員活動することで「学校生活が楽しい」に繋がると校長先生はおっしゃっていました。

実際に学級満足度調査では84%、保護者アンケートの「子どもが楽しく学校へ行っている」の項目でも95%と高い結果でした。

先生方が「すごい」など、子どもに肯定感を示したり、ほめて自信をもたせていることも満足度に繋がっていると校長先生はおっしゃって見えました。

「主体的・協働的に課題を解決する力 学習意欲の向上」について

「調べてみたい」と思う課題を提示し、興味・関心をもってもらい、ペアやグループで一緒に学ぶ取り組みをしていただいているそうです。特に「並行読書」の取り組みを強化してくだ



さっています。このことが、児童アンケートでの「授業がよくわかる」が92%という結果にも表れていました。

「家庭・地域と連携し信頼される地域とともにある学校づくり」について

今年度は地域の方々による里山体験や防災学習、また「あそびつくす」による夏休み居場所づくりを行っていただきました。

抜き打ちで避難訓練を実施した際、子どもたちが運動場に避難し頭を手でおおいしゃがんで待ち、先生の指示がなくても、自分たちで主体的に判断しながら活動できている姿に校長先生も感心されたそうです。



2学期末、お楽しみ会と題し、自分たちで考えてクリスマス会をしたクラスの様子を校長先生がお話しされました。我が子のクラスでした。とても楽しみにしていましたし、終えて楽しかった報告を聞いたことを思い出しました。



最後に校長先生より、「色々なことをしてほめてもらって成長していく大切さ、自分の好き・得意を伸ばすことで自分から取り組む自主性につながり、そこから夢や希望につながったらいいなと思っている」とお話があり、私が想像している以上に子どもたちに向き合っていることに感銘を受けました。

めざす学校を、「教職員も含め、子どもたちが楽しいと思える学校」と校長先生はおっしゃって見えましたが、我が子が毎日笑顔で元気に登校できていることから、すでに「めざす学校」であると私は思います。その背景には、保護者の皆様は勿論、先生方や地域の方々のサポートがあってこそだと感謝の気持ちでいっぱいです。いつも本当にありがとうございます。

これからも子どもたちの成長の喜びを皆様と共有していきたいと願い、報告とさせていただきます。